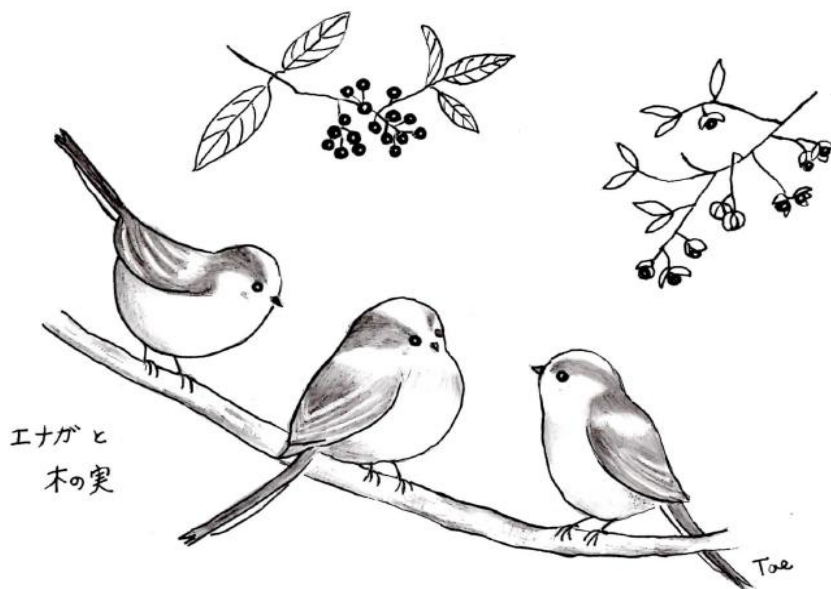




ゴロスケ報々



イラスト：森の絵本づくりの会 半田

事務局からのお知らせ

●友の会メールの運用変更について●

これまで友の会行事申込用として使用していた友の会のGMAILの使用を停止し、新たに行事申込用のアドレスを設定し運用を開始しました。

新メールアドレス：entry@ynstomo.org（本アドレスは行事申込専用です）

友の会イベントへの申込アドレスは本アドレスに統一します。運用ルール詳細は、各PJリーダーまたは事務局にご確認ください。なお、従前のGMAILにつきましては、新ルールが定着するまでの間は残すこととし、その後使用停止とする予定です。新アドレスへの移行にご協力をお願いいたします。

●望年会中止のお知らせ●

12月26日に予定していた年末恒例の友の会「望年会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止とします。

友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

森のこぼれ話

ふむふむ

新型コロナ禍での読書

長い新型コロナ禍で雑木林ファンクラブも2020年2月から6月まで活動休止となり、退職の身では読書が増えた。主な本は昨年の直木賞受賞作“熱源”、好きな作家しずいゆうすけの“犯人に告ぐ3”、浅田次郎の“シェエラザード”、“赤猫始末記”、“ウィルスの本当がわかる”、植物関連で“植物はすごい”、“植物のひみつ”、物理学では“カミオカンデとニュートリノ”などなど。これから読書で感じた「ふむふむ」を挙げていきたい。

”熱源“は明治維新前後の樺太アイヌのヤヨマネフクを主人公にした物語である。維新前の樺太和親条約では日本とロシアの国境が不明で、後の1867年の樺太雑居条約で日露雑居地とされ、この期間に彼は北海道に移住し、また樺太に帰っていった。北方領土とアイヌという問題を「ふむふむ」と理解した。彼は成人後、白瀬中尉の南極探検に樺太犬を連れて参加もしている。アイヌという先住民族について新たな理解を持った。

“犯人に告ぐ3”はオレオレ詐欺の犯人と神奈川県警との闘いである。この作家は神奈川県に住んでいるようで犯行地は横浜や鎌倉で、この辺が「ふむふむ」かなー。面白い。

日本作家協会長の浅田次郎氏の小説は文章がうまくって面白い。”シェエラザード”は日本海軍が残した金塊を商業船でシンガポールに取りに行く話で、今でも詐欺事件が起きるM資金詐欺の台本のような本である。

“赤猫始末記”は江戸時代の牢屋の火事の物語で赤猫とは牢屋火事のこのことのようなのだ。“ウィルスの本当がわかる”は私の常識をひっくり返す本であった。ウィルスは微生物ではないとか、結晶化するとか、抗生物質では殺せないとか、人や哺乳類の生殖は親と同じ子を産むウィルスのせいだとか。抗生物質と哺乳類の生殖の原因については「ふむふむ」である。

植物関連の本では人が日常的に接している梅、アブラナ、タンポポ、稲、アジサイ、ヒマワリ、ジャガイモ、菊、イチョウ、大根の秘密を知り驚いた。例えば大根の太い部分は上の方は茎それ以下は根であるとか。

物理方面は難しい。ノーベル賞を受賞した小柴さんや梶田さんがカミオカンデで実験しニュートリノの振動を発見してニュートリノに質量があることを証明した。あと何年たったらこの発見が宇宙や物理学の未解決の「ふむふむ」を解決できるのだろうか？

吉田

定例行事の報告

●オンラインで季節の森を歩こう(テスト開催)●

日時：9月6日(日)

参加者：スタッフ6名、友の会会員5名、その他3名

新型コロナウイルスの影響で、ガイドウォークの開催を中止して半年が経ちました。

ハンミョウの会では、このような状況でもできる活動として、オンライン会議ツール ZOOM を使ったオンライン観察会をテスト開催しました。

初回は友の会会員と関係者を招いたテスト開催としましたが、機材のトラブルや進行の難しさなど、オンライン特有の問題が見えてきました。

10月もテスト開催で問題点を修正し、11・12月は一般参加者を募集して開催予定です。

ハンミョウの会 西山

●9月定例会報告●

初のオンライン会議でした。

日時 2020年9月20日(日) 9:10~12:30

出席者 秋元、今村、漆原、落合、佐々木、関根(書記)、高橋、中塚、西山、藤田、星隈、水上、村松、山口、和田、渡部 (以上のメンバーはリモート参加)

青木、大浦(司会)、中里、掛下R、尾崎R (以上のメンバーは観察センター参加)

- 議題
- 1 友の会の8月から9月までの行事報告、プロジェクト報告をしました。
一般の方の参加型行事は、ほとんどが中止となり、スタッフのミーティングなどに替わりました。
 - 2 12月までの友の会行事予定を確認しました。
鳥のくらし発見隊の「みんなでバードウォッチング」は10月から再開予定です。
ZFCの森の作業体験(炭焼き)は実施する予定です。
ハンミョウの会の「季節の森を歩こう」はオンライン観察会を計画中です。
その他の一般の参加型行事はすべて中止の予定です。
センターと共催の「森を守るボランティア体験」は定員を縮小して実施する予定です。
 - 3 ごろすけ館利用予定を確認しました。
 - 4 事務局より
 - ・今年度の望年会は新型コロナ感染防止の観点から中止と決定しました。
 - ・一般向け行事の申し込みメールの変更を検討し、運用ルールを決めました。
 - ・「みんなでバードウォッチング」の再開について意見交換をしました。
 - ・カレンダーの販売を11月から行います。今年度は中止の行事多く、販売は苦戦が予想されます。よろしくお願いいたします。
 - 5 新メンバーの紹介
2名の方が入会しました。(1名はZFC)
 - 6 センターより
センター便りのページをご覧ください。

〈次回の定例会・理事会〉

11月15日(日) 9:00~ オンライン会議の予定です。参加申し込みは後日メールで連絡します。

定例会は会員どなたでも出席できます。

友の会行事のお知らせ

●コナラの谷環境整備(無期延期のお知らせ)

カワセミファンクラブで不定期に実施してきたコナラの谷の環境整備作業ですが、今年度から友の会行事として実施します。しかし、コロナ禍を勘案し初回は参加対象を限定して実施します。

コナラの谷の溪流沿いに繁茂する低木などを皆の力で整理し、トンボ類の巡回路や産卵場所を確保・保全しましょう。

対象: カワセミファンクラブ員(会員参加は来年度以降とします)

日時: 2020年11月12日(木) 9時10分~(1時間程度)

集合場所: 自然観察センター前(少雨決行)

持ち物など: 汚れても良い服装。帽子。長靴。軍手。マスク。飲料水。

既に確認はしていますが、皆様で伐採、除草に際し追加の留意点などがあれば、開催日までにカワセミファンクラブ員もしくは担当レンジャーまでお知らせ願います。

担当: カワセミファンクラブ

友の会行事のお知らせ

●森の作業体験（炭焼き体験）●

ドラム缶窯の炭焼きが体験できます。本窯の炭焼き見学もできます。

<薪割り体験やコースター作りなど各種楽しいイベント付きです。>

日時：2020年11月14日（土） 10:00～12:00

集合：10時までに観察の森・炭焼き小屋

対象・定員：小学生以上5名 先着順（中学生以下、保護者同伴）

申込期間：10月22日（木）～11月11日（水）

Fax. (045-894-8892)（観察の森）または、Eメール (entry@ynstomo.org)

担当：雑木林ファンクラブ

★注意★

新型コロナウイルス対策の状況によっては、各行事の中止、開催日変更などの可能性もあります。

友の会のホームページ

(<http://ynstomo.org/>)

ブログ (blog.livedoor.jp/yns_tomo/)

で随時情報を更新しますので、ご確認をお願いいたします。

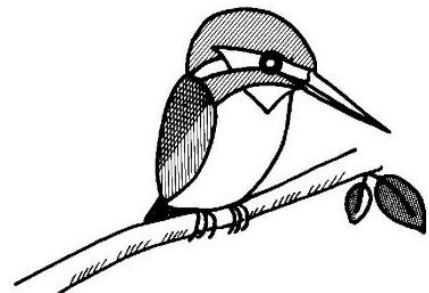


イラスト Mu

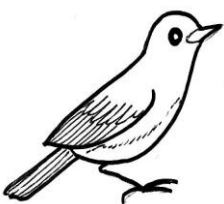
●友の会プロジェクト紹介（鳥のくらし発見隊）●

鳥のくらし発見隊は2000年4月に、ハンミョウの会の1グループとしてスタートしました。

その後、2009年にハンミョウの会の4つのグループ（季節の森を歩こう、自然と遊ぼう、森の絵本を描く会、鳥のくらし発見隊）が独立し、現在に至っています。

活動の内容は、

- ・月1回の「みんなでバードウォッチング」（第2日曜日）
- ・センターから依頼の鳥類調査
- ・センター主催のバードウォッチング関係の行事のサポート などです。



かつては、東京港野鳥公園で開催されていた「バードフェスティバル」へオリジナルグッズを作成し参加していました。

スタッフは現在18名。10代～70代まで幅広い年代が所属しています。

鳥を見始めて数年という方から、うん10年といった大ベテランまで一緒に楽しく活動しています。

スタートした頃はスタッフ3名、参加者3名なんていうこともありましたが、次第に参加者も増え50名を超えることも珍しくなくなりました。

常連の参加者も増え、その中からスタッフとして活動いただける方も増えていきました。スタッフといってもいろいろな役割があります。バードウォッチングのリーダー、リーダーを補助する役割、受付や備品の貸し出し、グループ全体を見る役割などなど自分に合った役割をみんなで分担しています。

鳥のくらし発見隊のモットーは「無理なく、楽しく」。そして「みんなでバードウォッチング」では、「初心者に優しく」バードウォッチングの入り口を目指し、より多くの仲間を作っていきたいと思っています。

コロナ禍の中、通常とは変わった形式で10月から「みんなでバードウォッチング」を再開しましたが、多くの人が参加でき、一緒に話したり、笑ったりできるようになるように願うばかりです。

鳥のくらし発見隊 中里

昨年同時期の友の会ブログ記事を再掲載して、
この季節の森情報を紹介するコーナーです。

森の自然情報

ブログより

2019年10月26日付け「自然と遊ぼう」さんのブログの一部を再掲載させていただきます。
秋の森では、いろいろなキノコに出会えますね。今年は近隣の森で猛毒のカエンタケの注意喚起情報が！
触るだけでも皮膚がただれるそうです。赤いキノコにはご注意ください。 編集担当

10月26日（土）

前日の風雨も収まって良いお天気になりました。
朝のうちびしょぬれだった草原も乾いてお散歩日和です。

タオルで草をなでながら「ひつつきむし あつまれー！」

お散歩の途中で

「小さな茸」



「大きな茸」



カエンタケ画像1

出典：横浜市HP

2020.8.11 付

「公園緑地での猛毒キノコ「カエンタケ」
にご注意ください」

「珍しい茸」（エリマキツチグリ）



を次々と見つけ

「箱根ウツギ」の切り株の様子から



台風19号で倒れて切り取られた切り口を見ると、
樹の真ん中が、スカスカで眼の様に空（ウツ）
になっていることからウツギという名前がついた
ことが判りました。

廻りに萌えだした芽から、いつ花が咲きだすか
楽しみです。



【報告】第4回 保安全管理フォローアップの会(9/19(土) 13~15時)

○参加者：友の会7名（今村修さん、大西誠治さん、佐々木美雪さん、高橋奈緒美さん、星隈豊さん、吉田賢一さん、渡部克哉さん）、レンジャー2名（掛下尚一郎、中沢一将）

○内容：セイタカアワダチソウの調査と除草

7月のフォローアップの会に引き続きセイタカアワダチソウの除草の適期を調べるための調査と除草をおこないました。7月に設けた3地点のコドラートに隣接するように、新たに9月に除草する範囲と、除草をせずに見守る比較対象区を設置しました。9月に除草する範囲は7月と同じようにセイタカアワダチソウの高さ、被度、本数、湿重量の測定をしたあと、除草をおこないました。比較対象区では、セイタカアワダチソウの本数を数えました。7月の調査よりもさらに成長したセイタカアワダチソウの大きさに驚嘆の声をあげたりしながらも、手際よく調査をおこなうことができました。

来年7月、9月には同じ地点でモニタリング調査をしていきます。



【お知らせ】保安全管理フォローアップの会 今後の予定

★次回 11/7(土) 13~15時

○内容：桜林の保安全管理作業 集合：研修室

2017年3月に桜林の除伐をおこなって以降、順調に様々な実生木が育っていることがフォローアップの会での実生木調査で分かっています。その一方でササの侵入やツル植物の繁茂も気になるところです。今回は少し時期が遅いかもかもしれませんが、桜林内の植生管理作業(ササ刈りや外来実生の除去など)をおこないます。

持ち物：作業のできる服装、帽子、滑り止めつき軍靴、飲み物、マスク

※資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下 (kakesita@wbsj.org) か中沢 (nakazawa-k@wbsj.org) までご連絡ください。

【お知らせ】センター再開後の動き

6月2日にセンターが再開して、4カ月が経過しました。この間、感染症や熱中症の恐れからほとんどの学校や団体が来園を見送り、個人や家族単位の来園者が中心でした。8月に関しては、お盆休みを中心に多くの利用があり、例年並みの来園者数でした。秋以降の利用の相談は、再開以降頻りに受けており、9月以降は学校・一般団体ともに多くの予約を受けています。宿泊学習を遠足に振り替えて利用する学校もあり、園内の利用者数はもとに戻る、または増加する可能性があります。園内の利用状況の変化を適宜情報共有しますので、混雑状況を考慮の上、友の会活動を計画していただくようお願いいたします。

【お知らせ】ミニバードショップ開店しました

レンジャーカウンターの一隅にミニバードショップができました。図鑑「新・山野の鳥」やアウトドアグローブなど、自然観察に必要な日本野鳥の会オリジナルグッズが入手できます。ブックレット「都市の森の自然保護 横浜自然観察の森の30年」もあります。ラインナップはごくごく限られますが「通販は苦手で・・・」という方はぜひこちらへ。送料がかからない点もお得です。バードメイト（一口1000円の寄付）も受け付けています。お礼のピンバッジはその場でお渡しできます。今年度のデザインはこの森でもおなじみの「フクロウ」です。



【お知らせ】鎌倉天園方面ハイキングコース一部再開

昨年の台風の影響で通行止めとなっていた鎌倉方面へのハイキングコースは、観察の森～天園～鎌倉宮・建長寺の区間が、8月12日より再開しました。天園～瑞泉寺は通行止めです。円海山域、鎌倉方面ともに、この秋も台風等の影響を受ける可能性があります。最新情報をお確かめの上お出かけください。

【お知らせ】ナラ枯れが発生しています

ナラ・シイ・カシ類が集団的に枯れる「ナラ枯れ」という現象が神奈川県下で発生し、観察の森でも確認しています。ナラ枯れは、カシノナガキクイムシという甲虫が木に穴を掘り（写真）、菌を感染させることで起こります。感染した木は葉が茶色く枯れるため、夏は緑の中に目立ちます。弱った木は強風等で倒れやすくなるため、荒天後は特にご注意ください。また、ナラ枯れの材から毒キノコのカエンタケが発生することも知られています。赤い指状の形のキノコで、触れるだけでも皮膚にただれなどを引き起こします。観察の森ではまだ確認されていませんが（10月1日現在）、市内の緑地では見つかっています。園内で見かけた際はセンターまでお知らせください。



ボランティアさん
ありがとう

8月1日
～9月31日



- 8/1～ カワセミファンクラブのみなさま 自然情報のご提供
- 8/1～ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま 開花情報のご提供
- 8/6 カワセミファンクラブ 岸本道明さん 昆虫トラップの情報提供
- 8/15・22・29 岸本道明さん 石川裕一さん 水上重人さん 今村修さん
佐々木美雪さん 佐々木崇大さん
クツワムシ調査へのご協力
- 8/10 カワセミファンクラブ 石川裕一さん 昆虫トラップの情報提供
- 9/13 鳥のくらし発見隊 白神勝士さん シジユウカラの古巣の寄贈
- 9/19 野草の調査と保護 上原明子さん 希少種の保護ロープの設置

横浜自然観察の森 自然観察センター（月曜休館・祝日の場合はその翌日）

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<https://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

指定管理者：



行事スケジュール 10月～12月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●友の会 季節行事●

●コナラの道の谷環境整備

11/12(木) 9:10～(1時間程) 少雨決行

集合場所：観察センター前

担当：カワセミファンクラブ

●森の作業体験(炭焼き体験)

11/14(土) 10:00～12:00

定員：5名(先着順)

対象：小学生以上(中学生以下保護者同伴)

集合場所：観察の森・炭焼き小屋

担当：雑木林ファンクラブ

●定例写真展「四季の野鳥」

観察センター内展示スペースにて

担当：カワセミファンクラブ

★森を守るボランティア体験

「冬の鳥たちがやってきた」

12/20(日) 9:30～12:00

定員：10名(先着順)

申込：メール yokohama-nc@wbsj.org

Fax 045-894-8892

担当：鳥のくらし発見隊

●自然観察センター主催行事●

■秋の森 おさんぽラリー

セルフガイドシート「コナラの道 秋冬」が新しくなります。これを持って家族で秋の森のみどころを探しにいきましょう。

11/22(日) より配布

所要時間：約60分

対象：幼児から大人まで(小学生以下は保護者同伴)

参加方法：自然観察センターでシートを入手し、コナラの道を歩きます。

申込不要。無料。

■秋の森 フォトウォーク

カメラを手に秋の森の魅力を探して歩こう。

11/28(土) 9:30～12:30 雨天時は翌日へ延期

対象：中学生以上 10名(抽選)

持ち物：コンパクトデジカメや、カメラ付き携帯電話

申込：11/9(月)までにメールかFAXで申込。

詳細はHPへ。

発行日 2020年10月18日

発行 横浜自然観察の森友の会

FAX 045-894-8892

E-mail: jimukyoku@ynstomo.org

●友の会 定例行事●

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

事前申込制で活動再開しました!

11/8(日)・12/13(日)

9:30～12:00(雨天中止)

定員：10名(事前申込、応募多数の場合抽選)

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴で)

申込：メールで entry@ynstomo.org

申込内容

① 行事名「みんなでバードウォッチング」

② 参加者全員のお名前と年齢

③ 代表者連絡先(住所、携帯電話番号)

④ 双眼鏡の貸出し希望台数

詳細は友の会ブログ「森のでできごと」参照

担当：鳥のくらし発見隊

毎月第2日曜

●オンラインで季節の森を歩こう

～リモートでの森の観察会開催中です!～

11/1(日)・12/6(日)

11:00～11:30(zoom 接続 10:00～)

定員：先着10組(1端末が1組、1組何人でも可)

申込：メールで entry@ynstomo.org

申込内容

① 件名「オンライン観察会申込」・日時

② 全員のお名前・お子様の年齢

③ zoom 利用経験の有無(あればアカウント名)

④ 通常の「季節の森を歩こう」参加経験の有無

⑤ この観察会をどこで知ったか

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●定点カメラで動物調査

11/14(土) 9:30～12:00

カメラ撤収作業を行います。友の会会員でお手伝いいただける方はご参加ください。

※雨天の場合は日程変更の可能性あり。

集合：ごろすけ館 5月～11月の毎月第2土曜

以下の定例行事は今年度は中止です。

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

担当：畑プロジェクト 8月を除く毎月第3土曜

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜、12月は第2土曜